

プログラム

第1会場(マリンホール)

7:55～

開会式

8:00～9:00

MOEYO セミナー1 (モーニングセミナー)

座長：西脇 正夫(川崎市立川崎病院 整形外科)

[橈骨遠位端骨折に対する単軸型掌側ロッキングプレート]

MS1-1 難治性橈骨遠位端骨折に対する治療戦略
—単軸型掌側ロッキングプレートの適応と限界—

○今谷 潤也

恩賜財団済生会 岡山済生会総合病院

共催：日本メディカルネクスト株式会社

MS1-2 橈骨遠位端骨折 —多軸型 VLP 時代における単軸型 VLP の治療成績—

○辻 英樹

医療法人社団悠仁会 羊ヶ丘病院 整形外科

共催：メイラ株式会社

9:05～9:50

主題1 [橈骨遠位端骨折1]

座長：吉井 雄一(東京医科大学 茨城医療センター)

M1-1 橈骨関節面横径・前後径と身体的特徴の関係

○浅井 玲央¹⁾、吉井 雄一¹⁾、江田 雄亮²⁾、石井 朝夫¹⁾

1) 東京医科大学茨城医療センター 整形外科、2) 筑波メディカルセンター病院 整形外科

M1-2 橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定後の正中神経の位置と形態の調査

○細川 高史¹⁾、田鹿 毅²⁾、須藤 執道¹⁾、長島 泰斗¹⁾、筑田 博隆³⁾

1) 利根中央病院整形外科、2) 群馬大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション学、
3) 群馬大学大学院 医学系研究科 整形外科

M1-3 Volar lunate facet fragment を有する橈骨遠位端骨折に対する
三次元モデル解析に基づく Stellar シリーズの選択

○信貴 厚生¹⁾、森友 寿夫²⁾、正富 隆¹⁾、行岡 正雄¹⁾

1) 行岡病院、2) 行岡医療大学

M1-4 橈骨遠位端骨折による橈骨傾斜の低下が尺骨突き上げ症候群の影響を減弱する：
有限要素解析による力学的検討

○松浦 佑介、伊藤 陽介、久保田 憲司、佐久間 昭利、北條 篤志、岩崎 龍太郎、
野本 堯、松沢 優香里、鍋島 欣志郎、小林 樹、稲熊 佳代
千葉大学大学院 医学研究院 整形外科

M1-5 橈骨遠位端骨折後掌屈・背屈変形の特徴と治療成績

○岡 久仁洋¹⁾、数井 ありさ¹⁾、宮村 聡¹⁾、塩出 亮哉¹⁾、山本 夏希¹⁾、三宅 佑¹⁾、
村瀬 剛²⁾
1)大阪大学 医学部 整形外科、2)ペルランド総合病院 整形外科

M1-6 橈骨遠位端関節内骨折後変形治癒に対して、
患者適合型ガイド(PMI)を用いて double osteotomy を施行した2例

○近藤 弘基、岡 久仁洋、数井 ありさ、塩出 亮哉、岩橋 徹、宮村 聡、田中 啓之、
岡田 誠司
大阪大学 整形外科

9:55～10:40

主題1 [橈骨遠位端骨折2]

座長：坂本 相哲 (JA 山口県厚生連 小郡第一総合病院 整形外科)

M1-7 Dual Loc[®] Radii システム V3 (以下、V3) で固定した月状骨窩掌側骨片を
有する橈骨遠位端骨折の治療成績

○山本 耕平、寺浦 英俊
医療法人橘会 東住吉森本病院 整形外科

M1-8 掌側月状骨窩骨片を伴う掌側転位型橈骨遠位端骨折に対する
掌側橈尺靭帯縫合法の治療成績

○西脇 正夫、石原 啓成、寺坂 幸倫、久永 希、堀内 行雄
川崎市立川崎病院 整形外科 手肘外科センター

M1-9 掌側月状骨窩骨片の二重骨折を伴う橈骨遠位端骨折の特徴と治療成績

○中山 健太郎¹⁾、高井 盛光²⁾、亀田 正裕³⁾、都丸 倫代¹⁾、小曾根 和毅⁴⁾、
大高 遼太郎¹⁾、種市 洋¹⁾、長田 伝重⁵⁾
1) 獨協医科大学 整形外科学、2) 黒須病院 整形外科、3) 亀田整形外科内科医院 整形外科、
4) 那須赤十字病院 整形外科、5) 獨協医科大学日光医療センター 整形外科

M1-10 高度救命救急センターにおける橈骨遠位端骨折に合併した
尺骨遠位端骨折の検討

○松山 善之
東京都立墨東病院 高度救命救急センター

M1-11 術後手根骨掌側亜脱臼に対して掌側傾斜を減じて再固定術を行った
関節内 Smith 骨折の長期成績：1 例報告

○赤木 健一郎、森谷 浩治
一般財団法人 新潟手の外科研究所

M1-12 陳旧性手関節掌側亜脱臼症例に対して矯正骨切り術を施行した2例

○日比野 直仁¹⁾、佐藤 亮佑²⁾、高橋 芳徳³⁾、平野 哲也¹⁾、西殿 圭祐¹⁾、
岩目 敏幸¹⁾、千川 隆志¹⁾、笠井 時雄⁴⁾
1) 徳島県鳴門病院、2) 徳島市民病院、3) 高知赤十字病院、4) 高松赤十字病院

M1-13 橈骨遠位関節内骨折術後転位症例に対し掌側進入をメインとして
combined plating を行った1例

○徳武 克浩¹⁾²⁾、建部 将広¹⁾²⁾、西川 恵一郎²⁾、山本 美知郎²⁾
1) 名古屋大学 医学部 四肢外傷学寄附講座、2) 名古屋大学 医学部 人間拡張・手の外科学講座

10:45~12:15

MOEYO スポンサーードシンポジウム

座長：長田 伝重(獨協医科大学日光医療センター 整形外科)
川崎 恵吉(昭和大学横浜市北部病院 整形外科)

[橈骨遠位端骨折に対する多軸型掌側ロッキングプレート]

MSSY-1 純国産多軸型ロッキングプレート Dual Loc Raddi VF システムの治療成績

○黒田 拓馬
一般財団法人 新潟手の外科研究所

共催：メイラ株式会社

MSSY-2 掌側月状骨窩辺縁骨片を有する橈骨遠位端骨折の治療
—HYBRIX-D[®]を用いて—

○橋崎 慎二、今谷 潤也、沖田 駿治、今谷 紘太郎
岡山済生会総合病院 整形外科

共催：ミズホ株式会社

MSSY-3 Swing lock Mechanism と tilt up device を有する
StellarD プレートの最遠位スクリュー挿入角度の調整法とその利点

○吉澤 貴弘¹⁾、関谷 繁樹¹⁾、山田 賢治²⁾、林 進¹⁾
1) 社会医療法人社団尚篤会 赤心堂病院、2) 佐々総合病院 整形外科

共催：HOYA Technosurgical 株式会社

MSSY-4 Variable Angle LCP Volar Distal Radius Plate を用いた
橈骨遠位端骨折の治療戦略

○神田 俊浩、鈴木 歩実、吉水 隆貴
聖隷浜松病院 整形外科

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

MSSY-5 術中 CT 撮影による関節内橈骨遠位端骨折の治療の試み
—可変型 Screw の位置の術中把握—

○松浦 佑介
千葉大学大学院 医学研究院 整形外科

共催：株式会社エム・イー・システム

12:25～13:25 **ランチョンセミナー**

座長：山本 美知郎(名古屋大学大学院 医学系研究科 運動・形態外科学 人間拡張・手の外科学)

LS 舟状骨骨折・偽関節の診断と治療の多様性 —悩ましきかな舟状骨—

○坪川 直人
一般財団法人 新潟手の外科研究所

共催：メイラ株式会社

13:35～14:35 **MOEYO セミナー2(教育研修講演)**

座長：牧 裕(一般財団法人 新潟手の外科研究所)

MS2 手根靭帯損傷とそれに続発する手根不安定症に対する手術治療

○三浪 明男
北海道せき損センター

14:45～15:45 **スイーツセミナー**

座長：小田 良(京都府立医科大学 整形外科)

[母指 CM 関節変形性関節症に対する手術治療]

SS-1 母指 CM 関節症に対する関節形成術

○辻井 雅也
つじい整形外科・手の外科クリニック

SS-2 母指 CM 関節症に対する関節固定術 —固定手技の変遷と癒合率—

○幸田 久男、森谷 浩治、黒田 拓馬、成澤 弘子、坪川 直人、牧 裕
一般財団法人 新潟手の外科研究所

共催：メイラ株式会社

15:50～17:30 **MOEYO シンポジウム 1**

座長：池田 和夫（金沢医療センター 整形外科）
坪川 直人（一般財団法人 新潟手の外科研究所）

[舟状骨偽関節の治療]

MSY1-1 顕微鏡を用いた低侵襲手術法

○大井 宏之
聖隷浜松病院 手外科・マイクロサージャリーセンター

MSY1-2 嚢胞型舟状骨偽関節に対する手関節鏡支援手術の治療成績

○金城 養典、矢野 公一、横井 卓哉、松本 聖志郎、坂中 秀樹
清恵会病院 整形外科 手外科マイクロサージャリーセンター

MSY1-3 偽関節手術時の移植骨の選択

○池口 良輔¹⁾²⁾、野口 貴志¹⁾、吉元 孝一¹⁾、坂本 大地¹⁾、岩井 輝修¹⁾、
藤田 一晃¹⁾、松田 秀一¹⁾²⁾
1) 京都大学 整形外科、2) 京都大学 リハビリテーション科

MSY1-4 偽関節手術時の内固定材の選択 —k-wire, headless screw, locking plate

○川崎 恵吉、酒井 健、筒井 完明、明妻 裕孝、新妻 学、諸星 明湖、萩原 陽、
上野 幸夫、岡野 市郎、久保 和俊
昭和大学横浜市北部病院 整形外科

MSY1-5 SNAC wrist に対する手術加療

○中村 俊康
国際医療福祉大学 整形外科

17:30～

閉会式

8:00~8:25

主題2 [手関節周囲靭帯損傷1]

座長：加地 良雄(香川大学 医学部 整形外科科学講座)

- M2-1** 陳旧性月状骨脱臼に対して二期的手術を試みた一例
○久保田 憲司、松浦 佑介
千葉大学医学部附属病院
- M2-2** 舟状月状骨解離後の SLAC リスト Stage II に対して、
橈骨茎状突起切除と RASL を行った1例
○仲摩 憲次郎
川崎病院
- M2-3** 徒手整復が不能であった舟状骨骨折を合併した月状骨脱臼の1例
○金 潤壽、根本 高幸、岩崎 幸治
太田総合病院 手外科センター
- M2-4** 非外傷性遠位橈尺関節不安定症に対して橈骨矯正骨切り術及び
三角線維軟骨複合体(TFCC)再建術を施行した1例
○山下 修人、数井 ありさ、塩出 亮哉、宮村 聡、岩橋 徹、田中 啓之、
岡 久仁洋
大阪大学医学部附属病院 整形外科

8:30~9:00

主題2 [手関節周囲靭帯損傷2]

座長：山本 美知郎(名古屋大学大学院 医学系研究科 運動・形態外科学 人間拡張・手の外科学)

- M2-5** 遠位橈尺関節不安定症に対して尺骨短縮矯正骨切りに TFCC 再建を
併用した1例
○松田 匡弘
福岡整形外科病院
- M2-6** CT 最大値投影法を用いた遠位橈尺関節不安定性の評価
○坂本 相哲、服部 泰典、佐々木 淳、佐伯 侑治、土井 一輝
小郡第一総合病院
- M2-7** 尺骨突き上げ症候群に対する鏡視下 wafer 法の小経験
○吉田 史郎、松浦 充洋、高田 寛史、西村 大幹、小倉 友介、平岡 弘二
久留米大学 整形外科

- M2-8** 尺骨短縮骨切り術の治療成績
—APTUS Wrist Ulna Shortening System 2.5と MIZUHO Jplate の比較—
○宮島 佑介¹⁾²⁾、上村 卓也²⁾、斉藤 公亮¹⁾、岡田 充弘¹⁾、中村 博亮¹⁾
1)大阪公立大学 医学部 整形外科学、2)JR 大阪鉄道病院 整形外科

9:05～10:35

MOEYO シンポジウム2

座長：藤目 智博(新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科)
西村 誠次(金沢大学医薬保健研究域 保健学系)

[TFCC 損傷に対するハンドセラピストの関わり]

- MSY2-1** TFCC 損傷に対する SPLINTING
○仲木 右京
柏 HAND クリニック
- MSY2-2** TFCC 損傷修復前後のセラピストの役割
○奥村 修也
常葉大学 保健医療学部 作業療法学科
- MSY2-3** TFCC 再建術後のセラピーに対する注意点
○塩田 紀之、小田桐 正博、松澤 翔太、江原 和晃、土田 尚美、森谷 浩治
一般財団法人 新潟手の外科研究所
- MSY2-4** 当科における尺骨突き上げ症候群に対する尺骨短縮骨切り術後の
リハビリテーション
○梶田 芳徳¹⁾、安部 幸雄²⁾
1)山口県済生会下関総合病院 リハビリテーション科、2)山口県済生会下関総合病院 整形外科

10:40～12:15

MOEYO パネルディスカッション

座長：中村 俊康(国際医療福祉大学 医学部 整形外科学)
面川 庄平(奈良県立医科大学 手の外科学)

[TFCC・手根靭帯損傷に対する治療：修復？再建？]

- MPD-1** 掌側進入法による TFCC 修復および再建
○森友 寿夫
大阪行岡医療大学 行岡病院手外科センター

MPD-2 舟状月状骨靭帯損傷に対する治療経験

○安部 幸雄、高橋 洋平
済生会下関総合病院 整形外科

MPD-3 関節鏡所見に基づいた手根靭帯損傷に対する手術方法

○建部 将広¹⁾、森田 哲正²⁾、山本 美地郎³⁾、岩月 克之³⁾、小嶽 和也²⁾
1) 名古屋大学大学院 医学系研究科 四肢外傷学寄附講座、2) 鈴鹿回生病院 整形外科、
3) 名古屋大学 手の外科

MPD-4 TFCC 尺骨小窩部断裂に対する 18ゲージカテラン針を用いた鏡視下縫合術

○河合 生馬¹⁾、土田 真嗣²⁾、小田 良²⁾、藤原 浩芳³⁾
1) 宇治武田病院 整形外科、2) 京都府立医大大学院 運動器機能再生外科学(整形外科)、
3) 京都第二赤十字病院 整形外科

MPD-5 橈骨遠位端骨折に合併した SL 靭帯損傷

— 掌側ポータル鏡視所見に基づいた治療戦略 —

○鈴木 大介¹⁾、小野 浩史¹⁾、面川 庄平²⁾、石崎 歩¹⁾、藤谷 良太郎³⁾
1) 西奈良中央病院 整形外科・手外科センター、2) 奈良県立医科大学 手の外科講座、
3) 医真会八尾総合病院 整形外科

MPD-6 TFCC 損傷に対する再建術

～尺骨莖状突起基部骨切り進入による長掌筋腱を用いた私達の方法～

○高野 岳人¹⁾³⁾、依田 拓也²⁾、鈴木 宣瑛¹⁾、森谷 浩治³⁾
1) 新潟大学 整形外科、2) 新潟大学 健康寿命延伸・運動器疾患医学講座、
3) 一般財団法人 新潟手の外科研究所

14:45～15:20

主題3 [舟状骨骨折・偽関節]

座長：善家 雄吉(産業医科大学病院 救急科・四肢外傷センター)

M3-1 手根中央関節亜脱臼を伴った近位手根列前額面骨折の2例

○栗山 幸治、阿部 真悟、今井 優子
市立豊中病院 整形外科

M3-2 舟状骨偽関節に対する円柱状腸骨移植

○佐藤 光太郎、村上 賢也、松浦 真典
岩手医科大学 整形外科

M3-3 小児舟状骨骨折に対する手術療法の治療成績

○犬飼 友哉、森谷 浩治、牧 裕、坪川 直人、成澤 弘子、幸田 久男、黒田 拓馬
一般財団法人 新潟手の外科研究所

M3-4 小児における手舟状骨骨折偽関節の治療経験

○徳武 克浩¹⁾、建部 将広¹⁾、佐伯 岳紀²⁾、山本 美知郎²⁾
1) 名古屋大学 医学部 四肢外傷学寄附講座、2) 名古屋大学 医学部 人間拡張・手の外科学講座

M3-5 SNAC wrist に対する逆行性スクリュー固定法による four corner fusion の試み

○西村 大幹、吉田 史郎、松浦 充洋、高田 寛史、小倉 友介、平岡 弘二
久留米大学 整形外科

15:20～15:40

一般演題1 [新技術]

座長：小島 康宣(南奈良総合医療センター 整形外科)

O1-1 全人工手関節手根骨ステムの至適なエントリーポイントの同定

○遠藤 健¹⁾、河村 太介²⁾、松井 雄一郎¹⁾³⁾、門間 太輔⁴⁾、鈴木 智亮¹⁾、
木田 博朗¹⁾、五月女 慧人¹⁾、岩崎 倫政¹⁾
1) 北海道大学大学院 医学研究院 整形外科科学教室、2) NTT 東日本札幌病院、
3) 北海道大学大学院 歯学研究院、4) 北海道大学病院 スポーツ医学診療センター

O1-2 新しい内視鏡下手根管開放術専用デバイスの開発 一第1報一

○鳥谷部 荘八¹⁾、三浦 孝行¹⁾、津久井 英威¹⁾、小曾根 英²⁾、岡田 誉元³⁾
1) 仙台医療センター 形成外科手外科 東北ハンドサージャリーセンター、
2) 千葉市立青葉病院 整形外科、3) 東北大学病院 形成外科

O1-3 手関節軟骨障害に対する自家骨軟骨移植による関節再建術の検討

○児玉 成人¹⁾、竹村 宜記¹⁾、本原 功二郎²⁾
1) 滋賀医科大学 整形外科、2) 野洲病院 整形外科

15:50～17:30

MOEYO ディベート

座長：長尾 聡哉(板橋区医師会病院 整形外科)
泉山 公(永生会 南多摩病院、上肢の外科センター)

[1. キーンベック病 stage II に対する治療]

MD1-1 キーンベック病(月状骨壊死症)の治療： 血管柄付き骨移植術の適応とその成績

○村田 景一、鍛冶 大祐、中尾 哲子、矢島 弘嗣
市立奈良病院 四肢外傷センター

MD1-2 キーンベック病 stage II に対する橈骨短縮骨切り術

○松井 雄一郎¹⁾²⁾、遠藤 健²⁾、門間 太輔³⁾、岩崎 倫政²⁾
1) 北海道大学大学院 歯学研究院 臨床教育部、2) 北海道大学大学院 医学研究院 整形外科科学教室、
3) 北海道大学病院 スポーツ医学診療センター

[2. プライザー病に対する治療]

MD2-1 プライザー病に対する血管柄付き骨移植術の治療成績

○本原 功二郎¹⁾、竹村 宜記²⁾、安藤 厚生²⁾、児玉 成人²⁾、今井 晋二²⁾

1) 市立野洲病院 整形外科、2) 滋賀医科大学 整形外科

MD2-2 Preiser 病に対する橈骨楔閉じ骨切り術

○依田 拓也¹⁾、森谷 浩治²⁾

1) 新潟大学 医歯学総合研究科 健康寿命延伸・運動器疾患医学講座、

2) 一般財団法人 新潟手の外科研究所

8:00~8:30

一般演題2 [橈骨遠位端骨折1]

座長：幸田 久男(一般財団法人 新潟手の外科研究所)

O2-1 橈骨楔閉じ骨切り術と尺骨短縮骨切り術により治療した
橈骨遠位端骨折変形治癒の1例

○久保田 解、土谷 正彦

独立行政法人労働者健康安全機構 新潟労災病院

O2-2 橈骨遠位端骨折保存療法後に手根管開放術を要した症例の検討

○山田 政彦、森谷 浩治、黒田 拓馬、幸田 久男、坪川 直人、成澤 弘子、牧 裕
新潟手の外科研究所

O2-3 橈骨遠位端骨折患者における骨粗鬆症治療介入の現状

○石坂 佳祐、善財 慶治

長岡中央総合病院

O2-4 橈骨遠位端骨折の骨粗鬆症治療状況

○上村 一成¹⁾、白旗 正幸¹⁾、依田 拓也²⁾

1) 魚沼基幹病院、2) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 機能再建医学講座 整形外科学分野

O2-5 橈骨遠位端骨折後に示指中指伸筋腱断裂をきたし腱移植術を行い
治療した1例

○渡邊 牧人

新潟臨港病院

8:35~9:05

一般演題3 [橈骨遠位端骨折2]

座長：黒田 拓馬(一般財団法人 新潟手の外科研究所)

O3-1 橈骨遠位端骨折症例と大腿骨近位部骨折症例の橈骨遠位端骨折既往オッズの
比較

○濱 峻平¹⁾、高松 聖仁¹⁾、中村 博亮²⁾

1) 淀川キリスト教病院 整形外科、2) 大阪公立大学 整形外科学

O3-2 超高齢者に対する橈骨遠位端骨折手術症例の成績

○土屋 潤平、福原 宗、岡田 宗一郎、須田 義裕、島垣 朔歩、大坪 周平
鶴岡市立荘内病院

O3-3 AO分類C型 橈骨遠位端骨折に対するDesmanet法を用いた治療戦略

○今井 真¹⁾、倉石 達也¹⁾、村岡 治¹⁾、福原 宗²⁾、山田 政彦³⁾、竹内 峻¹⁾、
木南 佳也¹⁾

1) 新潟県立 十日町病院、2) 鶴岡市立 荘内病院、3) 新潟手の外科研究所病院

O3-4 橈骨遠位端骨折に対する手術療法で背側進入を必要とした症例の検討
○北條 篤志、森谷 浩治、黒田 拓馬、幸田 久男、成澤 弘子、坪川 直人、牧 裕
一般財団法人 新潟手の外科研究所

O3-5 橈骨遠位端骨折の最小侵襲手術で行う condylar stabilizing 法の手術成績
○土肥 義浩、鈴木 秀平、當麻 俊彦
八尾徳洲会総合病院

9:10～10:00

一般演題4 [橈骨遠位端骨折3]

座長：依田 拓也（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 機能再建医学講座 整形外科学分野）

O4-1 橈骨遠位端骨折に伴う尺骨茎状突起基部骨折に対する
吸収性体内固定用ピンと縫合糸を用いた骨接合術
○今井 優子、阿部 真吾、栗山 幸治
市立豊中病院 整形外科

O4-2 橈骨遠位端骨折に合併した尺骨茎状突起骨折の術後成績
～ TFCC 小窩部非断裂群における検討～
○石崎 歩¹⁾、鈴木 大介¹⁾、小野 浩史¹⁾、藤谷 良太郎²⁾、面川 庄平³⁾、
田中 康仁⁴⁾
1) 社会医療法人松本快生会 西奈良中央病院 整形外科・手外科センター、
2) 医真会八尾総合病院 整形外科、3) 奈良県立医科大学 手の外科学、
4) 奈良県立医科大学 整形外科

O4-3 橈骨遠位端骨折に合併する尺骨遠位端骨折の保存療法の治療成績
○福原 宗、土屋 潤平、岡田 宗一郎、須田 義裕、島垣 朔歩、大坪 周平
荘内病院

O4-4 尺骨遠位端骨折に対する LCP distal ulna plate の有用性
○水島 秀幸
名古屋徳洲会総合病院

O4-5 橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定術後の
前腕回旋可動域訓練
○久永 希¹⁾、西脇 正夫²⁾
1) 川崎市立川崎病院 リハビリテーション科、2) 川崎市立川崎病院 整形外科 手肘外科センター

O4-6 T1rho、T2 mapping を用いた尺骨頭の形態による手関節尺側部軟骨の
質的評価
○大中 敬子¹⁾²⁾、大久保 宏貴¹⁾、與儀 彰³⁾、宮崎 志穂⁴⁾、呉屋 克典⁴⁾、
普天間 朝上²⁾、西田 康太郎¹⁾
1) 琉球大学大学院 医学研究科 整形外科学講座、2) 与那原中央病院 整形外科、
3) 琉球大学大学院 医学研究科 放射線科学講座、4) 琉球大学病院 放射線部

- 04-7** 定量的コンピュータ断層撮影を用いた女性の月状骨の骨密度測定
○中台 雅人¹⁾、依田 拓也²⁾、高野 岳人³⁾、坪川 直人⁴⁾、森谷 浩治⁴⁾、川島 寛之³⁾
1) 新潟市民病院、2) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 健康寿命延伸・運動器疾患医学講座、
3) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 機能再建医学講座 整形外科学分野、
4) 一般財団法人 新潟手の外科研究所

- 04-8** 橈骨遠位端部と舟状骨の骨密度の経年的変化は異なる！
○岩崎 龍太郎¹⁾、松浦 佑介¹⁾、金塚 彩¹⁾、山崎 貴弘¹⁾、久保田 憲司¹⁾、伊藤 陽介¹⁾、野本 堯¹⁾、松沢 優香里¹⁾、北條 篤志²⁾
1) 千葉大学医学部附属病院、2) 一般財団法人 新潟手の外科研究所

10:05～10:35

一般演題5 [変形性関節症]

座長：倉石 達也(新潟県立十日町病院 整形外科)

- 05-1** 第3CM 関節 carpal boss に合併したガングリオンによる第二総指伸筋腱、示指伸筋腱の snapping 現象を生じた一例
○増井 菜裕¹⁾、森友 寿夫²⁾、信貴 厚生¹⁾、正富 隆¹⁾、行岡 正雄¹⁾
1) 社会医療法人 行岡医学研究会 行岡病院、2) 行岡医療大学
- 05-2** LRTI 法後の中手骨沈下と MP 関節過伸展変形再発に対して ECRL 半裁腱と Mini TightRope[®] にて再手術を施行した1例
○河村 真吾、平川 明弘、廣瀬 仁士、秋山 治彦
岐阜大学 整形外科
- 05-3** 母指 CM 関節症に対する CM 関節固定術と関節形成術における治療成績の比較
— 経時的変化の解析 —
○廣瀬 仁士、河村 真吾、平川 明弘、秋山 治彦
岐阜大学 整形外科
- 05-4** 母指 CM 関節固定術後の STT 関節症に対して切除関節形成術を行った1例
○高須 勇太¹⁾、津田 公子²⁾
1) 鳥取大学 医学部 整形外科、2) 鳥取県済生会境港総合病院
- 05-5** STT 関節症を合併する母指 CM 関節症に DISI 変形を伴うアテトーゼ型脳性麻痺の1例
○松本 泰一、小西 宏樹、小林 大輔、和田山 文一郎
兵庫県立尼崎総合医療センター

座長：鈴木 宣瑛（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 機能再建医学講座 整形外科学分野）

O6-1 靭帯再建（Eaton & Littler 法）を必要とした骨折を伴わない
小児外傷性母指 CM 関節脱臼の1例

○辻本 淳¹⁾²⁾、上村 卓也²⁾

1) 大阪公立大学大学院 医学研究科 整形外科、2) JR 大阪鉄道病院 整形外科

O6-2 外傷性母指 CM 関節靭帯損傷に対して FCR 半裁腱を用いた靭帯再建術を
施行した2例

○河村 真吾、平川 明弘、廣瀬 仁士、秋山 治彦

岐阜大学 整形外科

O6-3 尺側全 CM 関節開放脱臼骨折の1例

○石井 夏樹¹⁾、小泉 雅裕¹⁾、植木 将人¹⁾、荒井 勝光¹⁾、保坂 登¹⁾、藤川 隆太¹⁾、
富山 泰行¹⁾、樋口 賢太郎¹⁾、遠藤 祐己¹⁾、田口 啓二郎¹⁾、高橋 響²⁾

1) 新潟県立中央病院、2) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 機能再建医学講座 整形外科学分野

O6-4 手舟状骨単独脱臼の1例

○中山 祐作¹⁾、笠井 時雄²⁾、高井 通宏²⁾、日比野 直仁³⁾

1) 高知赤十字病院 整形外科、2) 高松赤十字病院 整形外科、

3) 徳島県鳴門病院 整形外科・手外科センター

O6-5 手根中央関節の掌側脱臼を合併した舟状骨骨折の治療経験

○土谷 正彦、久保田 解

独立行政法人労働者健康機構 新潟労災病院 整形外科

座長：中臺 雅人（新潟市民病院 整形外科）

O7-1 若年者キーンベック病に対し仮 SC 固定術で治療した1例

○瀧上 秀威¹⁾、牧田 浩行¹⁾、草山 喜洋¹⁾、中村 祐之¹⁾、浅松 達也¹⁾、
藤森 翔大¹⁾、三津谷 勇磨¹⁾、清水 裕貴²⁾、坂野 裕昭³⁾、稲葉 裕⁴⁾

1) 神奈川県立足柄上病院 整形外科、2) 茅ヶ崎市立病院 整形外科、3) 平塚共済病院 整形外科、

4) 横浜市立大学 整形外科

O7-2 Lichtman 分類3A のキーンベック病に対する部分有頭骨骨切り術を併用した
血管柄付き骨移植術

○山口 幸之助¹⁾、加地 良雄¹⁾、中村 修²⁾、平井（野村）優美¹⁾³⁾、岡 邦彦¹⁾、
宮本 瞬¹⁾、石川 正和¹⁾

1) 香川大学 医学部 整形外科学講座、2) 香川県立白鳥病院 整形外科、

3) さぬき市民病院 整形外科

07-3 プレートを用いない手関節全固定術の1例

○河野 賢人、山下 晴義、中臺 雅人
新潟市民病院

07-4 手指骨用ロッキングプレートを用いた橈骨月状骨間関節固定術の治療成績

○鈴木 宣瑛、高野 岳人、依田 拓也
新潟大学病院 整形外科

11:45～12:10

一般演題8 [その他]

座長：土屋 潤平(鶴岡市立荘内病院 整形外科)

08-1 手関節手術にてデピューシンセス社製 Foot 用コンプレッション・
ディストラクションデバイスを使用した2例

○倉石 達也¹⁾、今井 真¹⁾、福原 宗²⁾、村岡 治¹⁾
1)新潟県立十日町病院 整形外科、2)鶴岡市立荘内病院 整形外科

08-2 尺骨遠位骨端離開に対してフックプレート固定を行った
小児 Galeazzi 類似骨折の1例

○高田 寛史、吉田 史郎、西村 大幹、小倉 友介、松浦 充洋、平岡 弘二
久留米大学病院 整形外科

08-3 手関節尺側部痛をきたした尺骨弯曲による DRUJ 障害、
橈骨遠位端骨端線損傷後 DRUJ 障害に対し手術を行った2例

○富永 明子、田中 日出樹
明舞中央病院

08-4 Madelung 変形に対して逆楔状骨切り矯正術を施行した一例

○田鹿 毅¹⁾、久保井 卓郎²⁾、遠藤 史隆²⁾、羽鳥 悠平²⁾、筑田 博隆²⁾
1)群馬大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション講座、
2)群馬大学大学院 医学系研究科 整形外科